



平成 24 年 5 月 31 日

各 位

会 社 名 日特エンジニアリング株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 近藤 進茂
(コード番号 6145)

問い合わせ先
役職・氏名 常務取締役管理本部長 坂口 賢三
電 話 048-837-2011

販売・サービス契約締結に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 5 月 23 日に下記のドイツ企業と「販売・サービス契約」を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 相手先

名 称 : EUTECT GmbH

資本金 : €225,000.

設 立 : 1978 年 (創業 1978 年)

住 所 : Filsenbergstrasse 10, 72144 Dusslingen, Baden-Wurttemberg, GERMANY

代表者 : Manfred Fehrenbach

2. 目的

当社のコア技術の 1 つである「継線技術」を進化させ、巻線に於ける接合以外の分野に幅広く応用させることで事業ドメインを広げ、FAエンジニアリング・カンパニーとして「グローバル・シェアの拡大」を目指しております。今回の契約は、シェア拡大にあたっての課題のうち 2 点の施策を実施するものであります。

(1) EUTECT 社 (オイテクト) の継線・接合要素技術を使った生産システムの差別化

家電製品・自動車の進化と共にそれらに使用される部品関係も同時に小型化・複雑化してきている中、製品の生産にあたっては各国、各社が競い合い品質を安定させ、かつ高効率な生産のニーズが増加しております。こういったニーズの変化を受け当社では、コイルやモーターの巻線設備はもちろん前後行程を含めた一貫生産システムの受注を強化しております。この度、リニア噴流半田、半導体レーザー半田といった、接合要素技術を持つ EUTECT 社と契約することで、今まで困難と思われた LED 集合基盤や異形部品などの継線・接合を行う事が出来、高品質・高付加価値生産システムのラインアップの増加を図ります。

(2)グローバル展開

グローバルな生産技術の代行「GMMS (Global Machine & Manufacturing Service Plus)」、つまり当社のものでつくりは、単に設備を提供するのではなく、蓄積した要素技術を使用しお客様が求める品質の製品を作る為の生産設備を提供する、すなわちお客様の生産技術の代行を基本的なコンセプトとしております。EUTECT社と技術交流を進めることで、継線・接合要素技術を組み込んだ一貫生産システムとして販売を強化し、当社が持つ日本国内、中華圏・東南アジアの拠点を使ったサービスを充実させネットワークの拡大を図ります。

3. 業績への影響

本件が、当社グループの当期業績に与える影響は軽微の見込みであります。

以 上